

大規模災害 マニュアル

(保護者用/令和6年度版)

大阪府立東淀川支援学校



はじめに

- ① このマニュアルは、大規模災害発生時に活用できるよう常備しておいてください。
- ② 校区内（淀川区・東淀川区・西淀川区・豊中市）で、震度5弱以上の地震が発生した場合、大規模災害とみなし臨時休業となります。
- ③ 地震発生後から24時間以内に保護者への引き渡し完了を想定しています。
- ④ マニュアルに変更があった場合は、学校からお知らせしますので各ご家庭から本校ホームページにアクセスし、ダウンロードして印刷および差し替えをお願いします。

1. 緊急時の連絡システム

緊急時には通常の連絡手段が使用できなくなり、電気系統が故障や回線が混雑することもあります。複数の情報収集の手段を、把握しておいてください。

主な情報収集手段		内容
1	学校安心メール	一斉配信メールサービスを利用し、学校から保護者（事前登録の保護者）へ、緊急メールを一斉配信。
2	電話連絡	クラス担任等から、保護者に直接電話で連絡。 <u>※震災直後は学校への問い合わせをお控えください。</u>
3	学校ホームページ	学校ホームページに「重要なお知らせ」として情報を発信。
4	災害伝言ダイヤル	災害時にNTTで開設される「災害用伝言ダイヤル（171）」無料伝言サービスを利用。
5	掲示	校門等に掲示板やホワイトボードに情報を掲示。

2. 個人備蓄品

指定された「非常持ち出し袋」を使用し、各ご家庭で準備していただき、学校で保管します。

（1）個人備蓄品リスト

**食料品(3食分)・水などの飲み物(500ml ペットボトル2本)
タオル・災害時薬(必要な人のみ)**

（2）準備・回収・返却と点検

〔新入生〕 入学説明会で非常持ち出し袋を受け取り、1学期初めに担任へ提出となります。学校で保管後、3学期末に返却します。

※非常持ち出し袋は6年間使用するため、配付するのは小1・中1
高1(外部入学生のみ)・転入生のみ。

〔在校生〕 3学期末に返却し、保護者の点検の後に次年度1学期に担任へ提出し、学校で保管となります。

※卒業生・転出生に関しては、非常持ち出し袋の返却のみ。

(3) 災害時薬の取り扱い

①災害時薬の預かり基本方針

- ・「災害時のお薬依頼書」(※1)の提出が必要です。
- ・非常持ち出し袋内での常温保管になりますので、**原則「常温保管が可能な薬」**が対象です。
- ・種類や量に変更の予定が無いものを対象とします。薬の変更があった際は、再度「災害時のお薬依頼書」を書き直して更新してください。
- ・**医師の処方を受けた1回も欠かすことができない薬を対象とします。**特に一日服用しなくても問題が無いものは、対象外とします。
- ・預かる量は[**当日夜・翌朝・翌昼**]の一日分と**予備一日分**までとします。

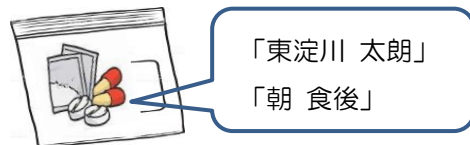
※1…最終ページに「災害時のお薬依頼書」を添付しています。

②災害時薬の預かり方法

- ①. 薬の預かりを希望する場合は、別紙「災害時のお薬依頼書」を担任から受け取り、必要事項を記入して必要書類を添付し、保護者押印欄に押印して担任へ提出。
- ②. 指定された方法で薬をまとめて担任へ提出。
- ③. 備蓄品リストの「災害時薬 あり」に印をつけます。
- ④. 年度ごとに更新(「災害時のお薬依頼書」の書き直しと古い薬の交換)を行います。

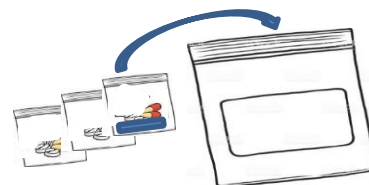
薬の準備方法

1回分の薬(例:朝に飲む薬)を小袋にまとめてください。小袋には、**名前・飲む時間帯(「朝・昼・夜および食後など」)**を必ず記入してください。



「朝・昼・夜」に服用の薬をそれぞれ小分けにした袋と「**災害時のお薬依頼書**」を必ず一緒に大きな袋に入れてください。

大きな袋には、学部・学年・組・名前を必ず記入してください。



大きな袋にまとめた物を「非常持ち出し袋」に入れて提出してください。

*薬を入れた場合は、連絡帳に記入してください。



3. 災害発生時の対応

(1) 登校前・登校中の対応

震度5弱以上の地震発生 ⇒ 臨時休業

登校前

自宅待機(安全を確保し、待機や避難をしてください)

登校中

【通学バス】

- ・震度5弱以上の地震が発生した場合は、その時点で通学バスに「**臨時休業**」の案内をします。

乗車前……**乗車しない** ⇒ **自宅待機** (安全を確保し、待機や避難をしてください)

乗車後……原則として、**学校引き渡し**

※通学バスに運行できない等のトラブルがあった場合は、
引き渡し場所が変更になる場合があります。

【自力通学生】

原則として、**現在地周辺の安全な場所で待機**する

- ⇒
- ① 保護者と連絡をとり、その後の動きを確認する
 - ② 保護者または本人が学校に連絡し、状況とその後の動きを伝える
 - ③ 学校最寄駅（JR新大阪駅・阪急崇禅寺駅）付近にいるようであれば
教職員が駅へ向かい、学校まで引率する(**学校引き渡し**)
自宅最寄駅に近ければ、自宅に引き返す
 - ④ 電話が通じない場合等は、駅員や周囲の人に助けを求める

※災害時に備え、事前にお子さんと約束事等の確認をしておいてください

⇒フローチャートを参考にしてください

震度5弱以上の地震発生 ⇒ 臨時休業

在校中

全ての児童生徒を学校引き渡し

※津波警報発令時は解除まで学校避難とします

下校中

【通学バス】

乗車中………帰校して学校引き渡し、もしくは最終バス停まで運行

※道路状況やバス内外の状況によって判断します。通学バスに運行できない等のトラブルがあった場合は、引き渡し場所が変更になる場合があります。

【自力通学生】

原則として、**現在地の安全な場所で待機**する

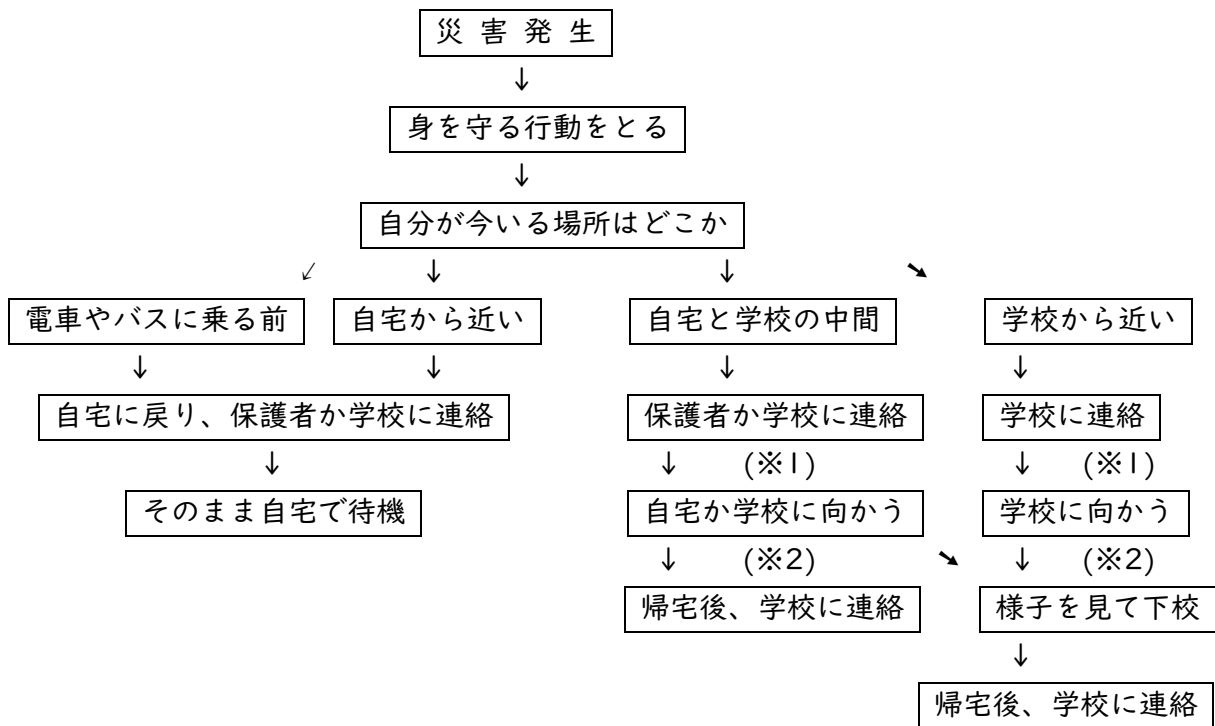
- ⇒
- ① 保護者と連絡をとり、その後の動きを確認する
 - ② 保護者または本人が学校に連絡し、状況とその後の動きを伝える
 - ③ 学校最寄駅（JR新大阪駅・阪急崇禅寺駅）付近にいるようであれば教職員が駅へ向かい、学校まで引率する（学校引き渡し）
自宅最寄駅に近ければ、自宅へ帰宅する
 - ④ 電話が通じない場合等は、駅員や周囲の人に助けを求める

※災害時に備え、事前にお子さんと約束事等の確認をしておいてください

⇒フローチャートを参考にしてください

自力通学生徒の登下校時の対応

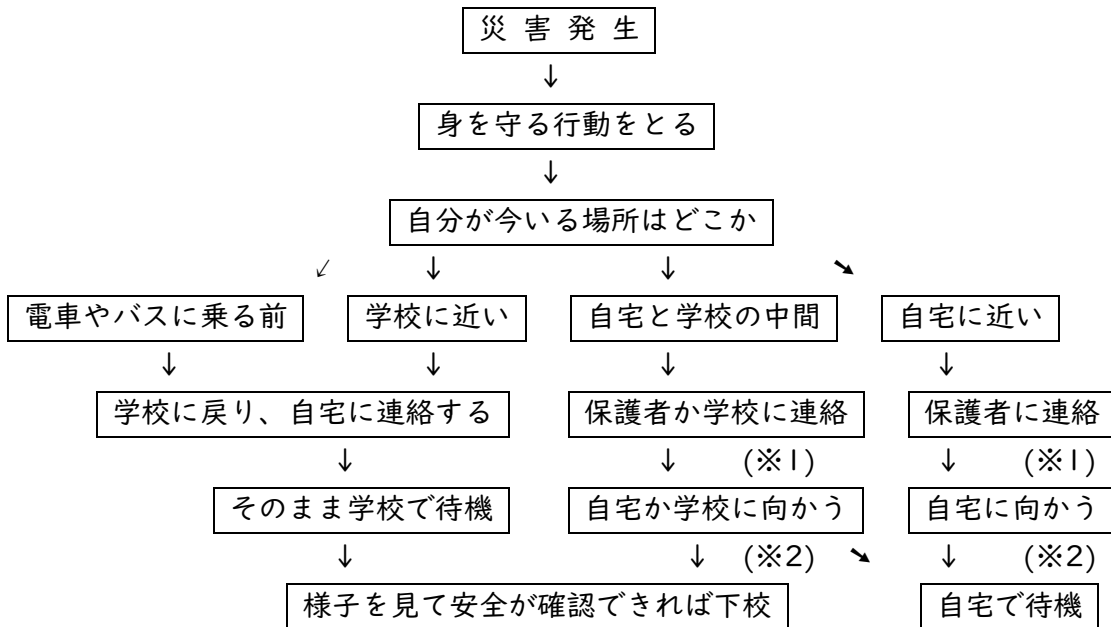
【登校時】



※1：通信設備の故障等によって電話連絡できない場合、駅員や周囲の人に助けを求める。保護者と担任は迎えに行くことを想定し、生徒の現在位置の把握に努める。教職員は新大阪駅と崇禅寺駅で対応する。

※2：交通手段の故障等によって徒歩で帰宅や登校する場合もあるので、徒歩による登下校のルートスマートフォンやPCで確認しておく。保護者の迎え等との合流のため、生徒は自分の現在地を正確に把握する。また危険を感じる場合は、周辺の公園や学校などの安全な場所で待機し、自分の待機場所を保護者に伝える。

【下校時】



※1：通信設備の故障等によって電話連絡できない場合、駅員や周囲の人に助けを求める。保護者と担任は迎えに行くことを想定し、生徒の現在位置の把握に努める。教職員は新大阪駅と崇禅寺駅で対応する。

※2：交通手段の故障等によって徒歩で帰宅や登校する場合もあるので、徒歩による登下校のルートスマートフォンやPCで確認しておく。保護者の迎え等との合流のため、生徒は自分の現在地を正確に把握する。また危険を感じる場合は、周辺の公園や学校などの安全な場所で待機し、自分の待機場所を保護者に伝える。

4. 引き渡しと学校待機

(1) 引き渡し規準

本校では、大きな地震が発生した場合、児童生徒を安全な場所に避難誘導し、本校及び周辺の被害状況を見届け、安全を確認したうえで、迎えに来ていただいた緊急時引き渡しカードに記載されている引き取り登録者の保護者に引き渡します。

基準の震度	対応
震度5弱以上	原則として、 <u>保護者への引き渡し</u> になります。この場合、時間がかかっても保護者が引き取りに来られるまで、児童生徒は学校に待機となります。
震度4以下	通学路や公共交通機関の安全を確認した上で <u>通常通り下校します。</u> (但し、交通機関に混乱が生じて保護者や生徒が帰宅困難になることが予測される場合、保護者からの連絡があった児童生徒については学校で待機し、保護者の引き取りを待つことがあります。)

※震度4以下の場合でも、児童生徒の安全を考慮し、引き渡しを行う場合があります。

(2) 引き渡しまでの流れ

校区内で

震度5弱以上の地震が発生



臨時休業

保護者の動き

- ・安全を確保してください
- ・震災直後は電話回線が混雑するため、学校への問い合わせをお控えください
- ・学校からの情報を収集してください

⇒学校ホームページ・学校安心メール・学校からの電話連絡など

※停電等の理由により通信機器が使用できない可能性があります



引き渡し場所へ向かう



順次、引き渡しを実施

※引き取り登録者の身分証明(保護者証・免許証など)が必要です

(3) 緊急時引き渡しカードについて

児童生徒の引き渡し等を、より安全で確実にするために、本校では「緊急時引き渡しカード」を使用します。新年度の4月に「緊急時引き渡しカード」を配付し、必要事項を記入していただいたものを学校で保管し、緊急時に使用します。

<記入例>

【学校保管用】			
記入例		緊急時引き渡しカード	
		大阪府立東淀川支援学校	
		記入日 令和6年 月 日	
児童・生徒名	小・中・高	2年 組 番	ふりがな(ひがしよどがわ きぶろう)
	ふりがな	小・中・高	2年 組 名前(東淀川 三郎)
	ひがしよどがわ じろう	本校に在籍中の兄弟姉妹の名	ふりがな(ひがしよどがわ しろう)
	東淀川 次郎	小・中・高	5年 組 名前(東淀川 四郎)
番号	引き取り登録者の名前	連絡先	本人との関係 備考
①	ふりがな 東淀川 太郎	電話: 06-6325-9011	父
		携帯: 090-xxxx-xxxx	
		住所: 大阪市東淀川区東中島3-5-22	
②	ふりがな 東淀川 花子	電話: 同上	母
		携帯: 080-xxxx-xxxx	
		住所: 同上	
③	ふりがな 東淀川 一郎	電話: なし	兄 大学生
		携帯: 080-xxxx-xxxx	
		住所: △△市□□町〇〇-〇〇	
④	ふりがな 淀川 はなよ	電話: 06-xxxx-xxxx	祖母
		携帯: 080-xxxx-xxxx	
		住所: 大阪市淀川区〇〇-〇〇	
⑤	ふりがな	電話:	
		携帯:	
		住所:	

※次の枠は引き渡し時に記入

引取り者 署名欄	<div style="border: 2px dashed black; padding: 20px; text-align: center;"> <p>ここは空欄でお願いします</p> </div>
避難場所 (○をつける)	
引き渡し日時	